大正八年四月十三日發行（每月一回發行）

婦人新報

四月號

第貳百六拾壹號目次

□英文　ブラックモーア
□男女の貞操　庄司作五郎
□花咲く家　安中花
□感謝の辭　林歌子
□シベリヤ視察の記　宮川靜枝
□家を持たんとする若き人々に　淺田みか子
□石叫ぶべし　久布白落實

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科
女醫 吉岡彌生
△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず
東京市麴町區飯田町
四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

□婦人新報定價（郵税共）
一年分（前金） 金壹圓也
半年分（前金） 金五拾錢也
一ヶ月分（前金） 金九錢也
（郵券代用一割増）

□廣告料
一行（五號活字） 金參拾錢也
一頁 金五圓也
半頁 金參圓也
四分ノ一頁 金貳圓也

振替口座東京三二四六九
編輯及事務所 婦人矯風會本部

大正八年四月九日印刷
大正八年四月十三日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 藤井孝
發行所 婦人新報社
東京赤坂區新町三丁目四十六番地
婦人矯風會事務所
印刷所 東京京橋區銀座四丁目 福音印刷株式會社

N.o 261. April, 1919

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS

1. " The Stones Shall Cry Out"...... Mrs. Kubushiro
2. To the Young People who are about to Make Home......... Mrs. Asada.
3. A Trip to Siberia. .... Miss Miyagawa.
4. Word of Thanks...................... Miss Hayashi.
5. " The Blooming Cottage " .... Miss Annaka.
6. The Purity of Man and Waman. (Silver Prize) .... Mr. S. Shoji.
7. English Dept.......................... Miss Blackmore.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 46, Sanchome, Shinmachi, Akasaka,
Tokyo, Japan.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

石叫ぶべし

幹事　久布白落實

□シベリヤの現状

三月五日、林、クラゲット、宮川の三姉は、シベリヤ視察の大命を果して、無事歸朝せられました。二月の極寒、氷れる厚さ六七尺と聞くシベリヤを訪ひ、更らに北滿洲より朝鮮を經て一ケ月の旅裝を解れました。

シベリヤに有る同胞婦人、先づ浦鹽を訪へば、朝鮮町には本願寺の隣りより始めて日本婦人の賣店は、軒を並べて居ります。こゝに目下出入するものは、世界各國の兵士等です、又私娼窟が有ります、日支鮮人の來るに任せます、進んでハバロスク市に入れば在留民の最大部分は此の婦人です。陸軍將校兵士の爲めには特價を設けて、歡待して居ります。帝國軍人に對する何たる面目でせう。シベリヤの小村到る處に彼等の足跡は認めらるゝそうです。シベリヤの日本人社會は彼等の勢力下に制せられ、女子青年會の如き、切角慰問の清き事業に從事せんと志されしにも拘らず、先づ其建設の前に掃除の必要を認めて、中止するの策に出でられしとの事です。

□ビルマの現状

ビルマは昨夏、スッラウト女史の報告と注意とに依つて略其狀を審にする事が出來ました。彼地に在住する日本婦人數百名、其殆んど全部は下町の醜業婦です。彼地の人々に日本婦人を說明せんとしても、先入主となつて、決して正當なる婦人の存在を認め得ぬと

の事です、此地にも、私共は、近き將來に視察委員を派遣して、其實狀を、我が眼を以つて見て來る必要が有ると思ひます、

□シンガポールの現狀

日本に來る前に、歐米人の多くはシンガポールに上陸して、所謂彼地の日本町を見物します。街の兩側に打ち開きたる廊下、其所より羞恥なき娘等の呼び聲を聞き、これ等が名にをふ、ジャパニースガールスかと點頭く瞬間には、日本婦人なるものに對して如何なる印象が殘りませう、未だ、世界に對して、何等、代表的婦人を出さゞる前に、醫者、教育者、宗教家、何等の階級に於て、日本の代表的婦人を、世界に紹介せざる前に先づ第一に、人身賣買の運命に默從し、凡べての羞恥を失つて、公然性の賣買を以つて稼業とする日本婦人の多くを、目の當り見て、日本に來る時、我國の婦人に對し、如何なる考へを持つでせう、私共日本婦人は此の問題に對し、心の底に憤りが起らないでせうか、羞恥の感が焔を擧ぐる事は有りますまいか。

私共は人傳でなく、是非とも自ら行て、實地を調査する必要が有ります、然して前後策を講じねばなりませぬ。

□支那內地の日本婦人

ハルピン市に於ては、此種の婦人等は、內地の藝妓等の如く、非常な景氣で活動して居るそうです、宴會など夕方には全く約束濟みとなる有樣だそうです、こんな處にもかと思はれる處にさへ、日本婦人の見すぼらしい姿が現れて驚く外ないとは、彼地を歩いた人々の話によくきく處です、支那人の醜業婦、朝鮮人の醜業婦の言葉さへ餘りきかぬのに、日本婦人とさへ云へば、直ぐ醜業婦と云ふ人々を見るのは何と云ふ遺憾な事でせう、私共は、此種の婦人等を多く朝鮮支那に送つて、紳士と云ふ人々は、皆此種の婦人等に關係する狀態を、日夜、彼地の人々に示して、日支親善などと口先き計りの、交際を繼けて決して、眞の國際關係が結ばれやうなどと思ふ事は出來ませぬ。

□原産地の嶋原天草

斯く世界を廣しとせず、已に半世紀に渡つて海外に

醜行を繼續する婦人等は、何處から出て來て居りませう此度の視察の結果、此人々の多くは、長崎熊本縣下の島原、天草、及び五島當りが最も多いとの事です、此地方は、御維新前より、特に此種の婦人の多く出づる處となつて居たそうですが、今日でも、男子よりも女子の生るゝを喜ぶと云つた風で、海外出稼などは、多く立身出世と心得るやに聞き及んで居ります、然し此の地方にも、若し特に人として彼地を愛し、其娘を惜む心を以つて、眞實、彼處に傳道教育の門戶を開く事が出來るならば、必らずしも全々救ひ得ぬと云ふ事は有りますまい、私共は、九州部會の婦人方、及び九州に於ける、各基督教會の諸兄姉と力を協せ、是非とも彼處に特に傳道、教育の運動を開始せねばならぬと思ひます。

□卅年間聾者の代議士

日本婦人矯風會は、卅年この方、帝國議會開會每に全國同志の記名調印を集めて、我國海外醜業婦の問題に關し、其取締りに關し、請願を爲しつゞけて居ります、然し三百有餘の代議士は、殆んど悉く聾者の如く何等の注意を拂ひませぬ、又かと云はぬ計りに之れを投げ捨てゝ、殆んど一顧を與へず今日に到りました。今日世界の面前に立ちて、支那人、露西亞人、英米人より、顰蹙せられて、愴惶之れが隱匿に苦勞しても、其効を奏する事は困難です。

私共は國民の希望を代表する者として代議士を撰み國民の發達進步を助くる人として、代議士を仰いで居ります、然るに、國民の半身たる、婦人の事に關しては、其奴隷賣買の事實も觀過し、海外に誘拐さるゝ事實も觀過し、海外に心身を失ふの事實も觀過し、殆んど何等顧みる處は有りませぬ、私共は斯くまで無責任不親切極まる人々を、永遠に私共の代議士として之を仰ぎ、之を戴いて居らねばならぬでせうか、私共は斯る國會を私共の保護者、指導者として末永く戴いて居らねばならぬでせうか、私は、國民の一人として實に之を遺憾に思ひます、私共の同性は、三千五百萬を數ふる事が出來ませう、私共は、今少しく、國民の代

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

表者たる代議士諸氏に對して、國家の半身たる婦人問題を愼重に考へて貰い度いと思ひます、どうしても男子として婦人の問題を考ふる力が無いとならば、當然婦人の内より他の三千五百萬を代表すべき代議士を出すべきだと思ひます。私共は實驗に徴して、同性保護の爲めに、我國の國會が、必らず將來、婦人の代表者を容れねばならぬ時が來る事を疑ひませぬ。

□願ひの如く汝に成るべし

私は我國の婦人問題、特に全國五百數十ヶ處に美服を纏ひし豚の如く、飼はるゝ妙齡の婦人等を思ふ時、キリストの仰せられし、我もし默しなば、石叫ぶべしとの語を思はずには居られません、我國の中產階級の婦人、智識階級の婦人、眞面目なる婦人等は、最早や、立つてもよい時では有りますまいか、私共は、餘り長く沈默を繼け過ぎました、爲に手も萎へ、足も痲れて身動きも出來なくなりました。然し今日は愉快な時代です、全世界、地搖ぎの始まつて居る時代です、國際聯盟の會場に趣いて、婦人勞働者の爲めに、其意見を採用せられん事を求めた、英、米、白、佛、伊、五ヶ國の代表者、四十餘名の婦人等は、狂者でも盲者でも有りませぬ、聯盟會議の開催以來、彼地に集まつて、常に其會議の成行きを注意し研究して居つた人々です、又此の世界の大問題に關して、常に其意見を鬪はせて居つた人々です、各々、其國に於て、其國政を家政と同じく眞面目に取扱つて居た婦人等です、此人々が國際聯盟の中に、其意見の發表を求むるは當然の事でせう、私共も長夜の眠より覺めて少くとも我國家の内の、同性の問題位ゐは、眞劔に考ふるのは當然では有りますまいか、私共は世界の進運を思ふ時、感謝に堪へざるは無限の進步を、其懷に抱く、天の父を有する事です。斷えず活き、先達となり、共に戰ふ兄キリストを有する事です、私共の前には、斷えず開展しゆく、進步の世界が有ります、私共の右には、共に手を取つて進む活けるキリストが有ります、私共の周圍には、共に奮起して前進する、同志の友が有ります、私共は、愛する無告の姉妹等の爲め、其海內と海外とを問はず我等の姉妹が、天與の身を聖めて、各自其身を暖かきホームの祭壇に捧ぐる日まで、信仰を以つて戰ひませう、婦人よ、汝の信仰は大なり、信ずる如く汝に成るべしとの御言葉は、カナンの婦のみの占有物ではありますまい。

大正八年三月廿一日稿

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家を持たんとする若き人々に

淺田みか子

□ 德育

子供をして善良なるものとなさんとするには、

（一） 親のつとむべきこと

（二） 子供をしてつとめしむること

とに分ちてお話して見たいと思ひます

（一） 親のつとむべき事

□父母は模範を示すこと

父母の子供の模範となるに、一番大切なことは、高潔な思想、上品な趣味を懐くことで御座います。すべての言行は皆これを根本として出てまゐります。父親が母親を相當な禮儀と愛敬とを以て丁寧に取扱ひ、又母親が父親に、尊敬と柔順とを以て接するならば、これを見て居る子供等は之に倣ひ、兄は妹と愛敬し、妹は兄を尊敬するやうに眞似て參ります。子供は常に大人の眞似をするもので御座います。夫婦喧嘩を子供の目の前で演じたり、子供を虐待したりする家庭では、子供はよくないものになつて仕舞ひます。よく世間では父親が、子供の前で母親を叱つたり罵つたりするものがあり、又子供に向つてまで、お母様はあんなことをしていけないとか、つまらぬ女だとか言つたりします。又母親の方ではお父様は酷いとか、薄情だとか、いろ〳〵なことをいふ人がありますが、不注意千萬だと思ひます。

子供等には父母は崇敬の的となるべきでありますか

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ら欠點などを知らせたり、互に侮辱するやうなことを言つたりしては。父母の人格を輕侮して、親の命令に服從しないやうになります、子供等が親の命令に從はぬやうになる位、恐るべきことは御座いませんから、此點は大に注意しなければならぬと思ひます。

父母は酒や煙草を飮まぬこと

父母が酒や煙草を用ひて、子供が幼き時代からこれを見慣れて居りますと、いくら其有害なることを說かれましても。心に強く感ずるものでは御座いません。そしてあまり惡いこと、は思はなくなりますから、友人などから勸められたりなど致しました時には、うかとこれを手にするやうになります。此不眞面目な心は、引て他の不眞面目なことにも及んで、誘惑に負けるやうになると思ひます。

酒や煙草は魔痺性のもので、其用量もだん〱増すもので御座いますから、大飮酒家になつたり、大喫煙家になつたりして、身體を害し、周圍を毒して後、さて廢めようとしても、一旦付きし習慣はなか〱に改められず、遂に不身持になつたりした揚句に、啻に其子供をのみ責むるは、間違つて居ります。其かうなつたる根本に遡つて見れば、父母たるものが少しの注意の足りなかつた爲めでありますことを知つて、顧みて必ず後悔することがあるだらうと思ひます。

父母の命令に服從させるには

子供に對し何か命令せんとせば、父母は先きに相談して、意見を一致して後に、命令を發することが肝要で御座います。たとへば登校せんとする子供に、父親は今日は雨傘を持つて行けといひ、母親はそれに及ばずといふ時には、子供は迷ひます。又父親はこれを爲しても宜しいといひ、母親はそれは宜しくないと言つた時には矢張り困りまして、遂には自分の意志の欲するがまゝになすやうになります。これが父母の命令を用ひぬ初めとなります。

父母の意見が一致して居つた時には、子供は其命令に從ふに、どれほど容易いか知れません。又父親が許さないことを、母親が許すといふことになりますと、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

恐るべき結果を生ずるやうになります。即ち爲したくないことは父親の許に行き、爲したいことは母親の許に行つて許しを乞ふといふやうな、狡猾な心を起すやうになります。

故に子供が問題を母親の許に持つて來た時には、父の意見を問ふて見て、同意を得た後に答ふる必要が御座います、又一方の親が都合上既に許したことは、不賛成であつても、あまり害のなき以上は、矢張り許すといふやうにして、父母の意見は一致であるといふことを子供に覺らせる必要が御座います。これは子供として命令によく服從せしむる秘訣で御座います。

□命令は必ず實行を要す

一度び出した命令は、飽くまで實行させるやうにせねばなりません。若し子供から意外の陳情を聞いて、其命令が無理であつたと、いふことが解つた時は、さういふ事情があるならば、此命令は改めようといふことにして、さて子供が納得行くほどに改めた以上は、必ず實行させるといふ、堅き心が必要で御座います。

又子供に命ずる時には、十分同情を以てやらねばなりませぬ。たとへば何か用事のため、子供を呼ぶ時にも、子供が何か一生懸命に致して居る時には、それが濟んでから來るやうにといひ。御飯の時間の來た時には、五分前位に注意の鈴でも鳴らして、仕事の切り目の準備をさせるやうにして第二番目の鈴の時には、すぐ來るやうにといふ風に、同情を以てこちらから出る時には、子供は穩かな心を以て、よく命令に服從するもので御座います、只嚴にばかり致しましては子供は喜んで命をきかないもので御座います。

□來客の時の注意

御父樣のお客ならば、子供等は出て參りませんが、お母樣のお客の時は、よく出て來てお菓子など欲しさうな顏をするもので御座います。さういふ時には家によりますと『いけません、あちらへ行つてお出でなさい』などゝ叱り付けるのを、よく見ますが、『お客樣の時は、お母樣が出て來るやうにといふ命令がない以上は出て來ぬやうにと』平生申しきかせておきまして、友人とか親戚とかいふお方の見えた時には、用談から先きに問ふやうにして、それがすみ、閑談になつた時に子供等に出て來るやうにと命じて、お客樣と一緒にお茶やお菓子と頂かせるやうにすると、お客樣も喜ばれ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

るし子供等も非常に嬉しがるもので御座います。からしておくと、出て來ていけないといふお客の時は、出て來ぬもので御座います。

子供は大人並にされるを喜ぶ

世間では大人が子供に對するに、誠に不謹愼で、ためにならぬことを言つて戯弄つたり、お前達は何も知らぬからとて、一口に馬鹿にして仕舞ふ人が御座いますが、これは甚だよくない事と存じます。折角子供によき習慣を付けておいたものを、さういふことを致されますと、甚く子供を害します。子供は大人のやうに認められて取扱はれるのを、非常に喜ぶもので御座いますから、此名譽心を利用して、たとへば『あなたはもう七ツで學校へ行かれるやうになつたから、電車にも切符を買つて上げます。』といつて持たせますと子供は大人のやうな尊敬を受くることが能ることを、大層喜んでおとなしくするもので御座います。

又『此事はできるはずです、さあやつて御らんなさい屹度出來ます』といつて勵まし、拙くともことをなした時には『よく出來た』と賞めてやり、『此次ぎには、もつとよく能るでせう』と言つて奬勵したり、『妹や弟は小さいから、よく敎へて可愛がつておやりなさい、あなたには何でもできるはづです』といふやうに、子供の人格を認めて勵ましてやりますと、非常によい子供になるもので御座います

□兄弟喧嘩をさせぬには

兄弟喧嘩といふものは互に利己主義から起るもので六ケ敷くいへば、自己の權利を主張するからであります。ですから一方が讓歩すれば、喧嘩は止むので御座います。そこで父母はこれを戒めて『兄や姉が弟妹と爭ふなどは恥づべきことである。弟妹を愛して暫く讓歩してやるのは、えらいものだ』、といふやうに平生父母から自尊心の起るやうに、取扱はれて居ると兄弟喧嘩といふものは止むやうになります。

人を使ふも同じ事で、こちらから温情を以つて出て先方の心を懷けるならば、命令はよく行はれるもので叱つたり、たしなめたりなどすると、反抗心を起していふことを、きかなくなります。父母は子供等に對して規則は嚴しく立てなければなりませぬが、それを定めた通りに行はせるやうに、温情がなければ成功せぬものだと存じます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

兵舍の中央に高く輝やける金色の十字架の建物はハバロスク青年會の倶樂部です。

婦風會視察委員は此教會内に二日間滯在して周圍にある兵舍の兵士等を慰問したのです。

シベリア視察の記

□國民全體は總立して□
□國の内外を淨めよ□

シベリヤ視察委員　宮川靜枝

□感謝しつゝ廿七日の旅

シベリヤに於ける同胞婦人の生活狀態視察並に出征軍人慰問の使命を帶びて、大阪支部長林歌子女史を團長とする一行三人は去る二月八日敦賀港出帆廿七日の旅程を終へて三月五日午後一時五十分、何れも丈夫で歸京致しました。最初慈愛館々長のミスペンロッドがおいでになる筈でしたが已むを得ぬ事情の爲參られず、同館理事のミスクラゲットが代つて行かるゝ事になり、此に私が加つたのでした。

僅か廿七日の急ぎ旅！　而も私共は會員諸姉と同胞の前に多くの悲觀すべき事實を齎さないわけにまゐりません。私共は浦潮から、卅五時間を費して哈府に行き、再び浦潮に戻つて哈爾賓を訪ひ朝鮮では京城大邱釜山に友の門をたゝき、行く處皆在留の方々の深き御厚意を享け、軍隊の溫い御親切を蒙り又青年會幹事の方々には、萬事に懇ろな御親切を頂きまして私共は心から嬉しく感謝

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

致しました。

此のシベリヤ行の詳しい記事は次號から數回に亘つて讀者に讀んで頂く事として今はシベリヤの狀況を概括して記す事に致します。

□醜業婦の怖るべき跋扈

浦潮はシベリヤの市場ともいふ可きところで、今は廿萬の避難民を加へて約卅萬の人口を有する變態にあります。此中吾が在留民は約五千、尊敬すべき立派な方々もありますけれ共、惡の力の強い爲に、一般の人々の生活內容は極めて低級なものです。殊に五千人の中七八百より約千人位は醜業婦ですから、其道德觀念の一般に幼稚な事は言ふ迄もない事です。

哈府はアムール川に沿ふ閑雅な都であつて、ホームのやうな懷しさを旅人の心に抱かせます。此市に在留民が五百、其中二百人は醜業婦なのです。

醜業婦なる者は浦潮哈府等の大都會を初め、到る所に散布し、日本男子の居ない地にも普く擴がつて居ます。哈府よりも奥にあるアルハラの如きは日本人が只二人ゐる、而もそれは男子にあらず、勞働者にあらず正業者にあらずして彼等の同類なのです。其怖るべき跋扈は、シベリヤに於ける六千の日本婦人中五千人を占むるといふ一事に見ても明かではありますまいか。

□惡の力は凡てを破壞す

これ等の婦人が多くゐる爲に、日本人の家庭は勿論の事、其他の家庭に多くの悲劇が生じ、妻子ある紳士すら往々道を過らるゝ事があるのです。亦靑年にして志を立て行く人々の中には、彼地にあつては夜になれば充分に暇があり、又無聊を覺えても、其處には何らの慰安もなく健全な娛樂機關もないのです、そうして、一面に於ては內地程の制裁もなく、其上、醜業婦の罠は到る處に設けられてゐるのですから、いつしか身を過り、終には彼等と同棲して生涯名をなす事もなく埋れ木の身となる人も可なり多いのであります。

又、彼等の爲に、眞面目な婦人迄が其巻添となつてロシヤ人等から侮辱を蒙る事も珍らしからぬ事であります。彼等は單に自身の靈を汚し身を滅すばかりでな

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く、他人の家庭に、社會に、國家に泥を塗つてゐるのです。彼等の跋扈する處に人々の生活の向上は到底見られません。其處には子女の教育すらも出來ないやうな汚れた空氣が沈滯してゐます。彼等のゐる處には理想的殖民の出來やう筈はなく、海外に於て日本人の位置を高むる事は全く不可能な事のやうに思はれるのであります。

口無智は禍の源

斯様に人の生活の凡ての破壞者である多くの醜業婦並に賤業者は何處から最も多く出てゐるでせうか。彼等は長崎、熊本、佐賀の三縣を初め廣島、山口の兩縣から殆んど皆行つてゐるやうな有様であります。中でも熊本縣の天草長崎縣の島原及び五島はその最も激しいものなのです。

彼等は十七八より廿七八歳迄の者であつて、百姓家の娘が最も多く、小學校教育を受けてゐる者はまだよい方で、それすら受けてゐない全くの無教育者が隨分多いのであります。それ故、シベリヤといふ所は怖ろしい處だと話には聞いてゐても、實際どの程度迄怖ろしいものであるのかどのやうな恥辱を忍ばねばならないかといふ事は全く想像する事も出來ずわからないのであります。彼等は少し優しい口調で上手な事を言はるれば直に行く氣になつて誘拐されて行つた者や、不倫な親の爲に賣られて行つた者や、淺果な虚榮の爲に行つた者、或はロシヤ人の女中として行つた後金儲けにとて醜業に身を沈た者等であります。

白き屋根の街ハバロスクをバックにして林歌子女史

口かゝぐる犧牲の名や美はし

それでは醜業者は旅券の八ヶ間敷いロシヤに、どうして彼等を連れ込むでせうか。此は「日本婦人の面よごし」に詳しく書いてありますからそれを見て頂きたいと思ひます。賤業者の卑劣な連れ込み方法の一つは、露支の國境ポグラニーチナヤの處だけ

汽車を下りて歩くのださうです。彼等の良心は實に核迄腐つてゐるのです。

種々な狡猾手段を以て連れ込まれた娘達はいつしか心も荒み健康も害して自暴自棄、人を人とも思はず男子を男子とも思はぬ、怖るべき女となつてしまうのです。彼等は大抵三四年から四五年、所謂稼ぐのでありますが、其末路といふものは「日本婦人の面よごし」にある通り眞に悲慘なものなのです。彼等は皆、家計の爲、親兄弟の爲といふ美しい名の許に倫落の淵に身を亡しそれのみならず多くの人々に害を及ぼしつゝあるのです。

□家庭と教會と學校と

今後日本人が眞に理想的の海外發展をするには、どうしても教會と學校とホームとを持つて行く事が、最も大切な事ではないかと思はれます。教會は殖民地にある人々に潤ひと慰安とを與へ自らなる權威を持つて一般の精神生活を向上させるに必要です。學校は次の時代をよりよくする爲に無くてならないものです。學齡に達した子供を一々内地に歸へして教育しなければならないのは、子供の成育の上からも經濟上からもよくない事と思ひます。ホームは、世界廣く人は數多、而も戀愛の自由が叫ばれる間に、互に只一人の夫とし妻として愛し勵ます二人の男女を基礎として愛と自由と平等のあるものでなくてはならないと思ひます。海外發展は男子だけで出來るものではありません。どうしても婦人が共に立たなければいつ迄も吾國の同胞は煩悶や蹉跌の爲に充分の發展をする事は出來ません。

□彼等の救濟に就て

今私は殖民地をシベリヤ滿洲に限つて申しますが、浦潮哈府哈爾賓などには堂々たる公共の倶樂部や公會堂を設けるがよく、青年の爲には健全な寄宿舍でも設けたらばどうでせうか。そうして誰か大きな母心を以て世話する人があれば結構です。又一面には基督教徒の會館或は收容所を設けて彼等婦人の救濟に努める事もしなければならない事だらうと思ふのです。けれ共、此救濟といふ事は私の最も大きな煩悶のし

つなのです。此は私個人の考ですけれ共、實際荒み果てた多くの醜業婦の中の極めて少數者を、苦心して、充分の温情と財と時とを費して、再び婦人として、社會に立つ可く敎育しても、果してどれだけの効果を齎す事が出來、又彼等婦人にどれ丈けの滿足を抱かせる事が出來ませうか。又假りに彼等を家庭の人とした時其家庭は果して幸福なものでせうか。それは相當の敎育と修養によつてよいところを作り得たとしても、彼女は己に婦人としての天職を爲し得ない迄に健康を害されてゐるのです。又一度傷けられた婦人の心が全く癒えるといふ事は殆んど不可能な事であります。その場合其夫は果して家庭を樂しみ得るでせうか。普通の人なれば却つて樂しみを外に求めて心にもない罪惡を作る事になります。又どれ程立派な人であつても少くとも滿足をする事は出來ないと思ひます。そうして家庭の空氣はいつも陰欝に沈むのです。そうして、恐らくは、彼女が最初淪落の淵に沈む時よりも更に深刻な煩悶は、彼女を苦しめ、或は再び身を過る事もないとはいへますまい。亦多くの時と財を投じて、時には死の代價をすら拂つて救濟に努めても、源が獨つてゐる限り、全々徒勞に過ぎないのです。他にしなければならない多くの問題を控へながらそうした徒勞は愚な事ではないでせうか。私は此問題に就てはむしろ多くの煩悶と悲觀を持たない譯にまゐりません。既に行つてゐる者は、ある少數の運よき場合を除く外、冷淡なやうでも自然の消滅を待つより致し方がないかとも思ひます。

白樺さ橋をバックにして
宮川靜枝女史

□其源を淨めよ

然らば源を淸むるにはどうすればよいでせうか。散漫な今の私の頭にも此だけの方法は浮びます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、先づ此問題に就て輿論を喚發して單に矯風會のみならず、基督教婦人の團體のみならず、基督教徒のみならず、日本の國民全體が總立ちとなり、人民のみならず政府が此と相協力して、官民共に努めなければならない事を理解ある人々に想達して頂く事が大切であります。

二、全國に、基督教を基調とする貞操の教育をして、貞操を男女の間に同じ制裁の下に平等に守らせ童貞の尊厳を教へなければなりません。從來の婦人の貞操は餘りに安價なものでした。名は美しい「犧牲奉仕」の下に、過りの多い因襲的思想の中に育つた娘達は其身を金錢に代へるべく余儀なくされる場合が多いのであります。

貞操の教育此は矯風會が叫び、教會の講壇から少數の牧師教師によつて說かるゝだけでは充分でありません。どうしても教科書によつて教育しなければなりません、幸ひ、新聞は、文部省が時勢に鑑みて教科書の改正をさるゝ事を傳へました。此際貞操は勿論の事もつと徹底した道德觀念を兒童の頭に入れるやうにしなければならないと思ふのです。(又酒害や煙草の害を科學時に充分教へて、財政上からの老婆心を捨てた公平な立場から教へる事も必要です)

三、全國に貞操教育をすると同時に前に申しました五縣に特別の教育運動を起し其當局者に特に有用な取締方法を講じて貰ふ事、此も最も大切であると思ひます。

四、公娼廢止、此は私共矯風會員が三年以來目標として戰つてゐる事であつて、何よりも最も大切な運動の一つであります。此問題に就ては每號研究されてゐる事であり、又書く可き紙面を有たない私は、只此が最も緊要な事であるといふ事だけを改めて申すのであります。

私は海外醜業婦問題の立場から以上の方法を述べま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

したが、此方法は單に彼等の撲滅の方便としてあげたのではありません。此は同時に日本國民全體の生活を向上させる爲に執らなくてはならない方法だと思ひます。

五、婦人の職業範圍を擴張して婦人自身を支ふるにも、或は其支ふ可き家族を養ふにも充分な勞銀を求むる事婦人に全く不適當な職業でなく、婦人が男子と同樣に能力を示す場合其職業及び其勞銀は男女の間に公平でなければなりません。

一面に於て婦人及び兩親に貞操の尊嚴を敎へ過つた犧牲の精神を捨てさせ一面に正しい職業を與へて生活の道を與へる事は大切な事であります。

ロ政府は如何なる方針をとるか

一方に斯樣な方法をとると共に、私共は殖民地にある理解あり同情ある方々と聯絡をとるといふ事は此亦大切な事であります。浦鹽の如き、在留民有志の方々より成る木曜會では其規定の第一項を醜業婦救濟とされてゐる程であつて、各地の領事をはじめ心ある人々は此爲に親切な忠告者指導者となつて下さる事を私は信じます。

亦、私共は醜業婦の害を種々述べますけれ共、彼等をして斯くなる最初の第一歩を過らせたものは誤つた思想、無智、虛榮等でありませうが、無智な兩親や彼等を詐し、或は彼等の虛榮心をそゝのかして此を海外に連れ出し、場合によりては彼等を慘酷にも殺害し、又間接に彼等を殺害するばかりでなく、多くの人々を過らせ、國名を汚し同胞の恥を海外に迄も曝す所の惡漢を最も重き刑罰に處すべきであります。彼等は、殺人犯人以上幾倍の惡事をしてゐるのであります。

要するに政府は今後如何なる方針を取るか。立憲政治以來最初の政黨内閣に向つて私共の期待する處は實に多いのであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□感謝の辭□□ シベリヤ視察委員長 林歌子

四週日の視察旅行を終へ、無事歸京して旅裝を解き乍ら、旅行中の雜感を繰り返す中に、私に深く感銘して永久に忘れる事の出來ない事は旅行中に賜はつた諸兄姉の深甚なる御同情であります、初め旅程に上る際には、種々なる杞憂も不安も伴なひました、いざ旅途に就いてからは浦鹽上陸早々から、青年會の方々に萬事便宜を與へられ、ハバロスク、ハルビン等至る處に於て領事初め諸兄姉の深甚なる、御同情を以て、或は視察の便宜、或は旅行の便宜を與へられ、朝鮮經由の際の如きは、京城、大邱、釜山等に於て思はずも舊友に邂逅して久濶の情を叙するさへ滿足なのに、加ふるに至らぬ限なき歡待を受けて、無事に使命を全ふして感謝の中に歸國する事の出來たのは、偏に諸兄姉方の深き御同情に依るものと厚く感謝いたします、殊に感謝の上に感謝を重ぬる事は、至る所に於て同志の友を見出して、今後相提携して主義貫徹の爲に働く事の出來るのは何といふ、天の賜でありませうか、私の感謝の辭は到底禿筆の能くする所ではありません、永遠の記憶に銘して追憶と共に新らしい感謝を捧ぐる事でありませう。一言微衷を綴つて紙面を以て感謝の辭を表します。

花咲く家

モンテイン、ペリー原作
安井花子譯

第十四章 童子に導かれて

結果や如何にと、待ち兼ねて居た人達は、ジャックの顏と聲から喜ばしい音づれを聞き取つて、感謝の裡に家路を指して出て行きました――唯ベネット老人ばかりは庭の垣根に倚り掛つた儘、身動きも致しません。烈しい心の苦痛を眉の邊りに見せて、ヂッと立ち續けて居る其の樣をジャックはどんなにか不思議に思つた事でせう。

『ベテー叔母ちやんはもういゝんですよ。小父樣、嬉しかないの？』ジャックはもう一度報告して見ました。

『ウン、ウン、小父樣は安心したよ。』とは答へましたもの〻、矢張心配さうな色は去りません。『あの――あの、お醫者と一緒に來た、若い奴は何處に居る？』

『あの人？あの人は寢床の傍に坐つてます。偉いお醫者樣はベテー叔母樣

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が此の次に眼を開くまで居るんですつて。』
又暫く沈默が續きました。何か知りませんが、何しろベネットには氣掛りの事があるのだとジャックは悟りました。皺くちやなベネットの手の上に自分のポチヤポチヤした手を載せて、言ひ出しますには、『小父様如何したの？僕に言へない事？厭な心持の時ね、誰かに話すとよくなりますよ。僕は何時でも母様に話すんだけど、小父様には母様がないから、仕様がないな、小さい子もないし、誰も居ないから困るなあ。』
『否、小父様にも小さい子があるんだ――否、今は大きくなつてるが、昔は小さかつたんだ。』と言ひ出して我ながら呆れ返つて、言葉を止めて仕舞ひました。此の長い年月、胸の底深い秘密として、風にも當てなかつた其の事を、此の子供に、大きな眼に一杯の同情を表して、自分を見上げて居る此の子に、打明けて居るのです、子供ながらも餘程氣の毒に思つたと見て、額には屈托らしい皺が寄つて居ります。
『其の子は何處に居るの？』ジャックはさつさと事件の根本に行きます。
何の答もありません――其の中にベネットは口を開きました、我と我が聲に驚き乍ら、何の包みかくしもなく、『二階に居る。坊の知つてるモンロー様さ。あれは俺の子だ。』
『アラア！』如何にも吃驚して仕舞つて居るので、ベネットはなほも言葉を續けて、『坊、斯ういふ事情なんだ、ずうつと前の事だがな、俺と彼奴と喧嘩をしたのさ、そして彼奴は家を出ちまつたんだ。二度と家へは歸つて來ないつて言つて出て行つたきり、二度と再び歸つちや來なかつたのさ。自分の言つた事をよく覺えて居るね。』
老人の聲は脆くも途切れて仕舞ひました、そしてジャックは皺くちやの手をなほも固く握りしめました。
『だけど、今度は歸つて來たから、いゝぢやありませんか、ね。』
『そりや然うだけれど、坊の叔母様の所へ來たんで、小父様所へ來たんぢやない。ベテー叔母様が眼を開き

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

や、きつと又あの大きな自働車に乗つて行つちまふだらうよ、庭へ來て、小父様なんかに逢つちや呉れまいよ。分つたかい？エ？』小さな指に握られて、何も彼も話して居ります――『だから俺が心配してるんだ――俺に逢はずに行つちまふだらうと思つてね――二度と再び俺の顔は見ねいと言つたんだからな。彼奴の强情と來たら、小馬も跣足なんだから。』

ホンの三四分、ジャックは思案に餘つたやうな顔して居ましたが、やがて口を開いて、しつかりと言ひました。『おや小父様があつちへ行つて、逢つたらいゝでせう？』

『行つて逢へだつて！彼奴に負けるなんて事が出來るもんか！』傲然と反り返つて、『誰がそんな馬鹿な事を爲るもんか！』

ジャックは呆れ返つて仕舞ひました。全く大人つて妙な人間です、ジャックには大人の心といふものが分らなくなりました、然しもう一度言葉を入れて見ました、『モンロー様が小馬のやうに强情で、小父様が大馬のやうに强情なのね。父様と子供だから似てるんでせうね――似なきやいけないんでせう？』

すると、これは又如何したと言ふのでせう、ベネットは後へ反り返つて、カラ〳〵と笑ひ出しました。『君は偉いよ、實際巧い事を言ふよ。俺や今日までそれにや思附かなんだ――讓るなんぞとは思つた事も無かつたがな――似て居るつて？如何にも其の通りだ。小馬に大馬とは！アッハヽヽヽ、成程、成程。』

玄關では今町から歸つて來たエード小父様夫婦がゲルトルードから今日の椿事を聞いて居ります、ワイリー醫師と、博士とが所々拔けた場所を補ひ作ら、

『ヤレ〳〵、あのジム、ベネットが歸つて來たのかい、それがベテーの戀人だとは、世の中つて妙なもんぢやごいせんか。お爺さん、老爺の方はどんなもんだらうね？仲直りをすると思ひなさるけへ？』

『駄目だらうぜ。何にしても今直ぐつてわけにや行くめいよ。ベテーの舵の取りやうぢや此の後親子が一緒になるつちう事も無いとは限るめいが、並大抵の仕事

ぢやないな。餘り氣質が似過ぎてるもの。』

ジャックがジェームス、ベネットの手に固く捉り乍ら裏口の方へ廻つて來ました。

『母樣、モンロー樣がペテー叔母樣所から出て來る迄母樣のお部屋にベネット小父樣が居てもいゝでせう？ねえ。』

『いゝとも、いゝとも。ほんとに御疲れになつてらつしやるだらうから、よく休ませて上げて御呉れ。』

何氣ない此のグルトルードの言葉をどんなにかベネットは感心もし、喜びもしたことでせう！

『有難う。ぢや奥樣、ちよつくらお邪魔します。』

ジャックに隨つて、靜かに二階へ上つて行きました。

『小さき童子にみちびかれて』誰も口を開かうとはせぬ中をスーザン小母樣は其の沈默を破つて斯う言ひ言ひ、涙を拭ひました。

それから二十分の後でした、二階から下りて來たジャックは椽側に居た母親の腕にかき抱かれて、母の肩に自分の顔をこすりつけて仕舞ひました。

漸くにして顔を其所から離した時、茶色の大きな眼から、ともすれば流れ出ようとする涙をせき止めるとて頻に眼ばたきをするのでした。

『叔母樣が……叔母樣が眼を開いたの。僕、ちよいつと丈け、お顔を見たよ。モンロー樣ね、ベネット小父樣の居る所へ出て來てね、そいから――そいから――あのう……母樣、僕知らなかつたけど、大人の男でも矢張女の人と同じに、泣いたり、抱へたりするんだね。僕初めて見たもんで、びつくりしちやつた。』

ベンソン博士は病人が眠から醒めたと聞いて、急いで二階へ上つて行きました。『お呼びする迄は來ないで下さい。』とグルトルードに言ひましたので、一同其の儘で其所に待つて居りますとやがてジェームスモンロー、ベネット父子が腕組して上から下りて參りました

ペテーの樣子を我先にと問ふので忙しくて、誰も二人の有樣には注意しませんでしたので、父子は何の間の惡い思もせずに濟みました。

再びベンソン博士が姿を表はしました、『もう全く危

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

險狀態は過ぎました、これから先はワイリー君にお任せします。暫く休養が必要です、其の後に轉地したら可いでせう。』

若い方のジェームス、モンロー、ペネットは口を開きました『早速報告して置きますがね、花月庵では六月に結婚式が擧行されます、其の後でペテーは轉地します。義務年限も何も此の野球の事件ですつかり終つちまひました。イヤ、奥様、そんなに首を傾げて心配なさらんたつて大丈夫、今僕が下りて來る時に、ペテーが『あなたが花月庵へ來たんだから、もう之で何も彼も承知します』つて、ちやんと僕の耳に傳へたんです。』

『今日はえらい日ですな、何處でも彼處でも負けて承知するのがはやりますぢや。』と老ペネットが申しますので、スーザン小母様以外の人達は皆どつと笑ひ出しました。スーザン小母様ばつかりは眞面目です。『それおや、皆越してつちまふでごいせう？花月庵は空家になり、ローズペール村は又元の默阿彌、あんた方が來なさらなかつた時分と同じになつちまふだ。』

『厭！厭！小母様、そんな事仰らないで下さい！花月庵を、こんな綺麗な所を、どうして出て行けるでせう！』ゲルトルードは涙聲になつて居ます。

ジョンは直ぐに妻の肩に自分の腕を掛けていたはるのでしたが、其の眼はペネット老人の方に向けられて二人の間には何事か、言葉に出さぬ相談があるらしう御座いました。

『ゲルトルード、僕は今朝お前に話し度い事があつたんだが、丁度話し出さうとした所へジャックが泣いて來たんだ。今改めて此處へ持出して、皆で相談しよう。僕達は花月庵を出なくとも濟むんだ。居たけりやあ——居た方が可いと思ひやあ、何時までゝも住んで居られるんだ。

『貴郎！』『父様ッ！』自分に向けられた子供の顏と母親の顏の餘りに喜ばしい色を見た時、ジョンは感情が迫つて來て、殆ど次の言葉を續け得られませんでした。

『僕はペネット君の下について、之で一年仕事をして

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

來た。つひ昨日のベネット君が話では、若し此處に止まつて、今迄のやうに働いて行つたなら、必ず百姓として成功するといふんだ。萬事都合よく僕の爲めに道を開いて呉れるといふ親切な申込なんだ。新しい機械や、新しい方法を使つて、耕して行つたら、ベネット君の畑は國中一の田地に確かになるだらうといふ見込なんださうだ。』ねえ、如何したものだらう？一つ此處で遣つて見ようか？』

『噫！嬉しい、もう市へ歸らないでもいゝんですわね。然うしませうよ。』と言ひましたもの丶、ゲルトルードの表情は俄に變つて、何か心許なささうな眼を夫に注ぎました。

『私、希望館のことすつかり忘れてました。授產事業の方はどうなるんでせう？貴郎はほんとに善い仕事を彼所でなすつたんですから、……あの哀な人達を見捨てる筈ぢやないでせうね。だけど、歸れば貴郎が再び病氣なさらないとも限らないし、………何方を取つたら可いのか、分りませんわね。』

『僕は居度いんです』ジョンは其所に集つた人達に說明を始めました。『然し、自分が折角遣り掛けた事業を中途で止めるのはどんなものでせう？之が問題なんです。』

スーザン小母樣は此の時、ついと立上つて、口元に奇妙な笑をたゝへ乍ら、ずらりと一同を見廻しました。

『さあ、スーザン小母樣の言ふ事を聞きなせい、さうして、そんな馬鹿氣た話は止めた方が可い。

そりやあ、ドレリフ樣は確かに市で立派な仕事を遣りなすつたに違ない、それを眞に受けねいわけさやごいせんが、全體、それぢやあ、此の村では何をして居たと思ひなさるんですい？あんた方が御出なさらん前と今と比べたら、ローズベールはまるで同じ村たあ思はれねいぢやごいせんか。夜學を始めたなあ誰の仕事ですい？ヤレ倶樂だ、ヤレ母の會だ、親睦會だつて、皆あんた方のお蔭で出來たもんぢやごいせんか。喧嘩口論の仲裁もやつてお呉んなさるし、其の上に、皆が下らねい事考へてる暇も無いやうに、色々と益に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なる事を脳に入れてお呉んなすつたのもあんた方でごいやう？娘つ子も息子連もお陰で善い事を覺えて、馬鹿はしねいやうになつたぢやごいせんか。あんた方の仕事は村にだつて入用ですぜ。田舍の人だつて、市の人と同じに世話をして貰ひ度がつて居りやすぜ。あんた方、此のローズペールにお住みなさつて、それが義務でごいすよ。』

『貴郎、貴郎！』グルドルードの聲は喜と疑が入交つて、震へて聞えました。『スーザン小母様が言ふ通りでせうか？こんないゝ所に、こんなに樂しくして居るのが、義務なんて言へるでせうか？』

『氣に入つた事がどれもこれも惡事たあ定まつてや居ますめいがな、遣り度くねい事だから、善い事だたあ限りやしますめいよ。間違の無い、面白い事で、惡事でねい事だつて、世の中にやあ、有りやせうかな、それを何時でも、何時でも、正しい事と、面白い事を、きつちりと二つに分けちまつて、面白い事だから、惡事だ、遣り度くねい、辛い事だから、善いと定め込んぢまふ位、馬鹿臭い理窟はあつたもんぢやねい。』

『スーザン様、お前さんは全く若い時から物事の分つた人だつたよ。小母様が言ふ通りだ、ねえ、ドレーク君、奥様、貴方もそれで可いでせう、此處に止まつて呉れるでせう、エ？』

『止まりませう。』と言ひ乍ら、ジョンは妻と子と兩側に抱へて、『此處に止まつて、此の田地の爲め、ローズペール村の爲め、又花月庵の爲めに、腕限り、根限り働きます。グルトルード、ジャック、さあ今日から後は此の花月庵が僕達の眞實の住居なんだ。此の村が永住の地なんだ。モンロー君も喜んで呉れたまい。』（大尾）

著者が「家庭團欒」の席で讀める小説を一つでも多く作りたいといふ御希望の如く「花咲く家」は各自家庭の讀物として待たれたものでした、いよ〳〵今月で終りました、次月からまた同姉の會心のものを掲載いたす事にしたいとおもつてゐます、いづれ「花咲く家」は一卷として新報社から出版いたします。廣く御紹介下さる事をお願申ます。（東）

男女の貞操

三等　法政大學　庄司作五郎

一、緒言
—問題に對する予の見解—

男女貞操の問題!! これ實に廣汎な思索と、純眞な推論を辿られねばならぬ大問題である。なんとなれば男女貞操の問題は、あらゆる文化的現象の中心ともなるべき、內面的な、根底的なものであるからである。即ちこの男女貞操の問題を個人的方面より見れば、個人生活の摯純圓滿の發達を見る原動力であり、社會的に見れば社會生活、國家生活更らに進んでは、最も光榮ある文明を生むべき原動力とも見られるからである故に此の問題の研究も乃至向上策も、或はこれを論究するものも、餘程眞摯な準備と興趣とを以、、最も內面的に、根底的に全一的に研究せねばならない。別言すれば、人生の一方的觀察、社會の側面的規範を以て律すべきものにてはなくて、其の全體と根底とを最關心の目標として論究すべきものである。

如斯觀念するとき、此の問題は、人生それ自體乃至對他的問題中、最も困難な而して最も興味ある問題であるべき筈である、然るに世の多くの識者のこの問題を論議する態度や心境を見るに、餘りに無雜作に、餘りに不徹底に過眼視して居り、從つて無意義なもの、無興味なものと思つて居る者が少なくない。

思ふに、人生に對する意義と價値と方途とを理解することが深刻になればなる程、これに對する興味と思索が眞深になると共に、眞實充分に生きるものにとつて、この問題程、切實に內面的に、考へずに居られないものがない、故に此の問題の解明は、餘程聰明な理知と、餘程截然たる價値判斷と、且つ人生の目的實現に關する餘程根底的な、全體的な理解と興味とを保持して居るもの丶營爲すべきものである、ところがこの問題を釋明せんとする予輩、は餘未だ而立に五星霜を距り、人生に對する、理解も興味も甚だ幼稚であるのみならず、寧ろ感情的方面に於ては、人一倍とも思ふ程の歸趣の乏しい感傷に意識の統一を失ふことが多いものであるが故に甚だ不徹底な結論に至るべき茫然を自ら恐れて居るものであるが、然し己れ自身の人生に關する根底的な、全體的な理解と興味とを認むることによつて、生活の充足と、安立とを策することが、強ち己れ一人の利益とのみ思はれず、愛の本質より貞操の眞義を辨り人生の意味と價値とより青年の進むべき方途を認め、生活の哲學的背拱を知ることによつて、自己存在の價値を知り、本問題の結論を求むべく、眞誠の思索と努力を拂つたつもりである。

二、愛の本質性
—貞操の眞義—

さて世のあらゆる頽廢乃至墮落、危險乃至犯罪或は落伍者乃至沒落者といふかうした敗殘者が、何が故に斯の如き醜惡なる實相に、而接するのやむなきに至つたかを、一度深く思ひめぐらすときに、思ひ半に過ぎる程の結論を見出すのである。

凡そ一切の社會の事象は、人事と云はず又自然と云はず、或意味に於ては、一つとして矛盾ならぬものがないやうである。然るに人間は此の盾矛に執着し、この矛盾に依倚して飽迄忠實ならんとして、而も甚しき扞格乘離のある結果に直接しつゝあるではないか、今は此の矛盾に關する形而上學的論斷をなすべき場合ではないのみならず、予輩の云はんとする所に、それ程の價値と意義とを加ふるものにあらざるが故に、例示論義するの煩と勞とをば、予の云はんとする興趣の中心に傾注するの甚だ有利なるを

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

信ずるが故に略するが、要するに人間は道德に忠實ならんとして、幾多の矛盾を生じ、煩累に悩まされて居るのである。唯々單に盲目的に法律にのみ忠實ならんとして矛盾したる違法危險性を現出し、そこに過失故意と云ふ甚だしき矛盾を生むのである。唯々教育にのみ忠實ならんとするが故に、所謂教育の悲劇、教育の暗黒面が表現されるのである。唯々皮層的、抹梢的愛にのみ忠實ならんとするが故に、こゝに最も醜惡なる男女間の悲劇がうつし出されるのであるかくして矛盾は永へに矛盾を生んで止まぬのである。

思ふにあらゆる生活現象の中心ともなるべきものにして、吾人の最も忠實なるべきものは、自身の眞我でなければならぬ。なんとなればこの眞我の最深要求に生きんとする意志と且つ此の眞我によつて、自我の方途を誤しめぬ力とを正しく把捉し得たものには、絶えずすべてのものゝ本質性を鮮明に認識して居るものであつて、決して、部分的、表面的、形式的、第二義的過程には墮し得ぬものであるからである。故に眞實に價値ある愛の理解を得やうとするもの、——少くとも得させやうとする事には！ 其の根本動力は、眞我の正視と其の眞我をして剛岩なる力あらしむること、否それを體得させることが何物よりも必要であるのである。斯くして初めて愛の眞義も、道德の本義も價値も、標準も理想も、確實に樹立味到されるのである。こゝにいたると予輩は、かの醜惡多端な結果に面接したによつて、教育の意義と方途とに迷ふて居る、餘りに現覺、皮相、背景の乏しき現代の教育思想家乃至實際家に、幾多の希望も理解も且つは興味と方策とをも有するものであるが、之れも論義は他日に讓ることにして要は唯、教育者自身の覺悟と、態度人格の向上充實によつて、嚴密な意味に於ての愛の意味と價値とを男女青年に、徹底的に理解——體得——させ依つて本當の愛に生きやうとする、覺悟と、充實した愛の味得者になり得る強き「感じ」——「氣分」——「態度」の輪廓だけでも與へ得る、眞教育者の希求を切實にするものである、凡そ世の精神事業家中教育者程創造的文化進展の中心動力を與ふるものは少ないからである。

更らに思ふに、生きた人生そのものについて、何等の理解を持たずには、愛の本質性を領得し得るものではない。又只だ囚はれた、型に嵌まつたそして干からびた人生觀をのみ得て愛の本質を捕へやうとするからいつも其の形骸にのみ接して居るのである、從つて精神の自由と眞我——自我の伸張力は無論生活の潤澤をも失ふに過ぎない結果になるのである。

予輩から見れば、愛の本義は眞摯な自我——眞我の伸張力と豐富な内的經驗を味ふことによつてのみ初めて十分に闡明することが出來るものと信ずる。ところが所謂皮相の活社會、實社會に接觸することによつてのみ、愛の本質を理解しやうとするが故に全く俗惡な低級な、皮層な、通曉は得ても決して充分の眞髓は把握し得ないことになるのである。試に懐へ、世が段々乎として文明に進むにつれて、男子の個人的自覺が一層強烈になつて來ると共に、女子の覺醒の念も相對的に向上……或は片面的かも知れぬ……して來るのが事實的に經驗的に誰人も承認せねばならぬところの吾人天性の而も自然の趨勢である。かういふ風に社會通念の關性が多樣になるに從つて「貞婦は兩夫に見えず」の古來よりの箴言も、永久に不變な内容を有して居るものではなくて、内容變化を豫想しての價値ある貞操觀となるが故に、片面的眞理となるのである。自由結婚が非家族的なりの概念も前同樣の意義の元に内容の添加削除によつて、其の價値を育み多數人の承認を得る命題となるものであらうと信ずる。

斯く論じて此處に至れば、愈々自己眞我の最深要求に透徹したる鮮活な生命觀生活觀があることによつて愛の本質を知ることが出來この自らの眞我の本質を知ることが出來この自らの眞我の本質を汚損することの甚だ唾棄すべく、にくむべきものであることの最切實なる衷奥の叫に從ふて吾人の生命欲たる方途を誤らぬ樣にすることの出來る貞操觀こそ眞成覺醒に到したる貞操論乃至愛の本性と云はればなるまいと思ふ。予の如上の說明は餘りに抽象に過ぎるきらひがあるかも知れぬから、もう少し具體的に愛の本性乃至吾人の觀る貞操の眞義を說けば凡そ女が唯々盲目的に貞操を破る瞬間は、此の上もなき最大最惡の醜態を男に認められるものなのである、もつと眞刻に、あたかも爆彈を投げた刹那のやうな思ひ切つた覺悟を以て語れば、女が或る男に對して貞操を許せば其の初めて之れを許すと共に、既に男から輕侮せらるゝ端を啓く所以なのである。それ故にかくして許した不自

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

然なる愛の多くは容易に男から振り捨てられるのである。それは男の輕侮を招くべき誠に力なき或る事情がある爲めに、かくの如き結果になるのである。

之れに反して、若し女が自己の最深裏奥の要求により鮮活な眞我の正しき啓示に從つて許すところの當然自然の交通であるなら、一層男に敬慕せらるゝことになるのである。それは其の女に崇高な尊く、美しく、床しく、見える、眞我の生んだひらめきがあるからなのである、即ち男を制服し得る優絶した愛に對する透明な光が遂に男をしていかなる瞬間にも、犯し得ぬ最優最越の愛の光がほの見えるによつて、絶えず男の最深要求の方途を過らしめぬ結果を生む偉大な精神力がそこに表はれるからなのである。

斯くの如く愛の本性乃至貞操の眞義を體達し得たものには場合によつては三夫に仕へることさも、何等の破壞性も危險性も認め得ぬことになるのみならず却つて美しい結果を生むことになるのである。唯々最關心事象は、眞我の最深裏底の要請がどれ程、自己の品位とかつは生命欲の充實とを認め得るかの、積極的な自覺的な、うなづきを得てのみ如上の眞理は、永しへに眞理なのである。

若き女よ!!さればこそナザレの聖者が誨へたではないか「誠に汝等に告げん、人若し全世界を得るとも其の精靈に傷害あらば何物にかかへん」と、故に予輩は窈窕たる美人に悟つて貰ひたい事になる、あなた方は只そうした美を裝ふ事によつてのみ、愛を見出さうとするから貞操の眞義を沒却してしまふのではないか、思ふにあなた方は、偉大なる沈默によつて眞我の正視を心行くばかり認め得る、最優な生みの力が、先天的に賦與せられて居るではないか、男を相對としてのみすべてを生み出さうとするから抹精感官に終るのである。あなた方は唯子を生むことによつてのみ愛の皮相味を味ふとするから唾棄すべき索漠な生涯に終るのである。靜かに思へば想ふ程汝等は生むことの本質を表出することによつて文明を生み眞理を生み而して愛を生むことにあなた方の尊き生命力があることを高調すべく透逸したる理知を加味した愛の喧傳者であつて欲しいものである。

三、人生の意味と價値
—青年の心的羅針盤—

以上予輩は主として、若き女を通うして一般婦人に對しての生命力たる愛の本質を把握する上の、最善至眞の方途を暗示し、而して貞操の本義を說いた積りであるが故に、更らに進んで青年を通うしての一般男子に對する各人の心理の一角に共通な人生觀を暗示して男子の貞操の本義乃至理想の樹立の必要を力說したいと思ふのである。

凡そ如何なる人でも劣敗の悲境に沈湎することなば極力排拒するであらう。そして又人性の本質性が創造的なものである限り飽迄苟且偸安の醉生的夢死の巷をのがれんとする衷情を有して居るのである、唯各人の地所位の如何によつてこの種の眞劍さ貪婪な度合が違ふまでなのである、最も生命の！魂の！眞我の！覺醒を握つたものは激勵と驀進とを以つてのみ全我の要請となすものである。別言すれば嚴肅な生命の岐路に立つて少くとも驀進か否らずんば退嬰かと云つた風の追分に立つて眞に生きやうと、敬虔な靜想をなした時進むことこの事を外にしては吾人の生命は無いものであるといふ誠に恐ろしい、而しながら眞に痛快な明確な自覺を持つにいたるのである。

而して最も價値ある驀進路を辿らうとするには、どうしても高大且つ幽遠な理想を樹て唯々驀進するに如くはないと固く思ひ定めずに居られなくなるものである。さて然らばわれらの理想はなんであらう、それは即ちこの極微弱な自己を熱烈に育むこと、即ち最大堅愛の自己を生むことによつて己れの偉大なる創造性を披瀝し而して生の意義を闡明する事を他にして、吾人の生の價値も意義も無いものと信じ度いのである。

思ふに青年の最も共通的衷情は、絶えず痛切に缺乏を感じ而して其の要求の對象を獲得すること、即ち眞劍に求むると云ふ此の點にあるではないか、否自らの力の不足に對する缺乏感と自己の劣弱性に對する不滿を認むること其の事が人間の、殊に吾々青年の最も有力なる特權と思ふことによつてのみ青年の所謂美しいイリユージヨンがあるではないか。明日をも知らぬ吾々の命、眞に電光石火に等しいこの命を持ちながら、求め得べき要求をも求めず、發揮し得べき、己れの力をも發揮せずに、今日は西し明日は東せんといつたやうの偸安にこの生を全部とするは、あまりに惜しく、余りに情なく思はれるではないか、吾々は決して滿足した豚であつ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

てはならない、痛切に要求し熱烈に缺乏を感ずることによつて要求の對象を事實にすることに自己を燃燒することが最大終局の目的でなければならぬ。

要するに如何程人生に對して眞摯な心境を懷抱して居るかと云ふことは、別言すれば、人生に對する要求がどれ程熱烈であり其の要求を事實化せんとする價値に對する信念がどれ程の力と光とがあるかと云ふことが人生觀の所謂中核でなければならぬと思ふのである更らに別言すれば、眞摯な態度と嚴肅な心境とで人生に對する人にのみ透徹した旺盛な永く消えぬ源泉があるのである。從つて最痛快な人生味を體得し得るものであると信ずるのである。

如斯緊張した第一義欲を基底として吾々御互の一生を刻む刹那々々を最も切な愛惜の情を以て觀照する場合所謂戀であるとか、所謂ラヴアーであるとか、云つて居らるゝ場合でなく絶えず深刻な感想を以て只一度である吾々の一生を要望と精進とを以て全量とすべきことを深く〳〵感銘せずには居られないではないか。之れまさしく眞我に目醒め、よつて生活の根本原理をさぐり得たものの心境でなければならぬ。

とは云へ、吾人御互は誰がなんと美名を以てしても蓋ひ得ぬ、或る一面に於て如何ともなす術なき衝動的性能動物的欲求がある、而してこの性能が自らを誤り他を過らしめるものである、而してこの性能は決して吾々御互の自我要求の全量ではない、寧ろかうした衝動の浮み出でたるとき幽邃な力を以て其の性能を批判し指示し啓示する眞我がさゝやいて居ることをば誰しも承認することであらう、而してこの痛感は如上の人生觀を懷抱することが聊かなりともあれば一層痛切のものがなければならぬ筈である。

予輩は貞操の眞義を論じて、一般婦人に對する場合女が貞操を盲目的に賣ることは最大なる醜態を男に認めらるゝ所以であると說いた。

そこで予輩は更らに方面を更へて、男が女の貞操を蹂躙することは、最惡なる醜態に接することによつて自己の存在の價値と意義と、且つ切角懷抱し得た、生命の眞實性を根底から汚辱するものであると叫びたい。汚辱するが故に、更らに新しい方途に目醒むる時分にはもうすでに、日暮れて道遠しで遂に夢死するのやむなきにいたるのである。

之に反して、吾々が如上の緊張した生命觀を以て眞摯に嚴肅に獨自の價値を創造し形成した後に、かち得た異性との交情は、一層獨自の價値的存在として眞實性を益々鮮明に表示するものであると力說したい。

さればこそ三千年の昔かの孔子が教へたではないか「子曰知者樂水仁者樂山知者動仁者靜知者樂仁者壽」全く吾々を理に達して萬事に停滯してはならない、水の流るゝが如く緊張することによつてのみ靜平風原恰も泰然たる山の如き心廣體胖を得そこにこそ安靜もあり靜平も味到されるのである、勿論孔子の心境を吾人平凡者と同一基準にして要望するは聊か無理かも知れぬが、而しかうした聖賢の衷情を吾々が少くとも體得しやうと努むることによつて、自己の劣弱性を滅殺し、而して意義ある正しい一歩を踏出し得るものとせば、希望と光明と歡喜とに充ちた生活を整爲し得る所以でもあり且は內的に自己を匡敦し得ることになるのではないか。

要するに靑年の墮落は、人生に對する要求と信念との低級より必然するものなることを印することによつてのみ自己最深要求の核心を失はぬものなのである。

四、結論

——生活の哲學的背景——

以上予輩は所謂男女貞操問題を個人乃至社會の問題とし更らに一歩を進め文化創造の原動力中心の問題として最も切實に論究すべく愛の本質より、貞操の眞義を說き一般婦女の先天的性能の自覺の必要を語り而して後本問題の或る意味に於て主體たり破壞者たる靑年の！男の！生に對する積極的向上的理想主義の人生觀の必要と生命力の全量を暗示して、そうした自覺を基底としての貞操の眞諦を把捉すべくせしむべく——論じて來た、そこで更らに一歩を進めて生活の哲學的意義背景を知ることの必要を詳論して所謂理想主義の生活意義を肯して見やうとしたのであつた。即ち一層個人的覺醒の第一義なることを力說しやうとしたのであるけれども顧れば三百行に越えてゐるし、どうしてももう百行內外を要するので遺憾ながら簡單に抽象的に本項の核心を說いて結論としたいと思ふのである。

思ふに生活の本質を、正しく理解しやうとするには、人生の全體的根本的批判をなすところの哲學的意義を吾々の人生系統に加味することによつてのみ理解し得るものと信ずる。

なんとなれば、人生の意義と價値とは、吾々先天の素質と要望とに對して、相對的なりと背定することによつて變化極りなき生活現象の眞相をば、永劫的現在及び普遍的同體を通じて見やうとするところにこそ吾人生活の眞諦があるからである、別言すれば、一切の云爲行動は生活の本質核心とも見らるべき、最善の要求よりして、生活の改善の希求を根底として居るゝのである。而してこの自己の生活を改善しやうとする、根本要求の發露は、やがて人生の歸趨と完全な目的實現とを意味する最善の結論であるからである。

要は信愛の至情を以て、人生に對するとき、よりよき生活への憧憬と理解とによつてのみ「光」と「力」とを獲得し得るものである、そして之は生活の哲學的背景を認むることによつてのみ生み出されるものなのである。

故に吾々靑年は、生の生みの原動力である、形而上學的興趣を一層多趣多樣に育むの必要を御互に等しく感じればならぬと信ずる、而してこれが亦靑年の！人生の心願如是であらればらぬ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□シベリヤ醜業婦問題演說會□

記者

[illegible]シベリヤ視察委員を迎へて其報告を會內に止めるは本旨でないといふ事と、視察の報告を廣く發表して天下の女子は勿論男子にも此問題について充分の同情と奮起とを乞ひたいといふ點と、が結ばれて短時日のあいだに準備を整へ

□時は　三月七日午後七時、

□場所　神田靑年會館、

司會　守屋東

一、開會の辭　同
一、祈禱　矢島楫
一、シベリヤ視察談　林歌
一、獨唱　大山玉
一、水源地の淸濁　河井道
一、獨唱　大山玉
一、何を成す可き歟　久布白落實
一、祈禱　小崎千代

の順序で開きました、東京では隨分集會はありますが、未だ婦人丈の辯士の會合は多く聞きません、從つて來會者も期待するやうにあるだらふか、といふ事は人々の頭に往來して居りました、然し此心配は無用で御座いました開會時間廿分前に開場いたしまして後ぞろ／＼と入場者があります、而も會費五錢徵收いたしましたのに、先づ受付に於て喜びの聲は上りました、時間も最も正確に七時に開會いたしました、林女史は此夜九時の汽車にて大阪に歸らるゝ爲に第一席を受持たれました。國民が總立ちとなつて海外の醜業婦を救ひ合せて正義の力を海の外に及ぼさなければならぬと結ばれました、河井姉の演說の前大山玉子姉は「罪を淸め我を導き給へ」との獨唱をされました、强く進めどやさしき婦人の會合だけあつたと後で評をうけました。此濁ひある歌詞は說くにおとらぬ力でありました、第二席河井道子女史は水源地の淸濁と題し海外の醜業婦を救ふも必要同時に各個人の救を全ふして確き信仰の上に貞操觀を高めなければならぬと、縷々數千言婦人の爲に充分述べて下さいました、聞く男子側に時々反抗の聲さへ聞くまでに戰ふて下さいました、善し惡しの區別さへ言ふよしなく苦痛に沈む婦人等が共鳴された有樣は著るしく漂ひました、最後久布白夫人は立ち、一言の弄詞なく「何をなすべきか」の題下に、公娼制度廢止の必要より說きて輿論、敎育、組織の三段を擧げ、今は最早や請願の時に非ず、婦人もまた其生命を全ふする爲に賦與された權利を獲得しなければ如何ともする事は出來ぬ、男子方が普通選擧を叫ばれる時、シッカリやつて頂きたし、私共も後から行きます、と唯二十分に明確なる演說をされました、拍手も止み靜肅なる中に小崎夫人の祈禱を以て閉會、此夜

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

次の通りの收入がありました、

日本婦人画よごこし貳圓九拾錢也
五錢袋　十一圓七十六錢也
入場料　二十九圓五十五錢也

□藝妓會社

大分支部から「新聞に藝妓の會社が出來て市會議員の夫人連は其株主になる事に定まつた」といふ新聞記事を送つて來ました、早速其爲に委員は擧げられ、内相訪問となりて秘書官瀧氏は内相代理としてお會下さいました、充分來意を告げ歸りました、一方會頭は大分市の教育會の奮起を依賴する爲、大分市師範學校長峰豐三郎氏に書面を送られました、其返事に峰校長から左の端書を受けました。

貴翰拜見市會議員にて藝妓株式會社設立の件は全く一時の風評に過ぎず候間御安意相成度候　右貴答まで匆々　二月廿七日

大分縣師範學校　峯豐三郎

各地通信

□本部通信□

本部常置員會

三月三日午後二時本部會館にて開催、出席者、矢島、小崎、古田、ライシャー、井深、ガンドレット、皆川、久布白、守屋、藤井、松本、の諸姉、

矢島會頭の祈を以て初む。前回記事朗讀訂正の上可決、

報告及相談事項

一、シベリヤ視察委員の通信報告

一、井深姉女子青年會幹事河井姉の傳言を報告

a浦潮に於て女子青年會の働を企てんにも日本醜業婦のある爲に各方面より困難生じ計畫中止の件、

b右の件は全く國の爲に恐るべき出來事である、女子青年會には醜業婦問題につき特別の働きの項目はないが矯風會運動をお助けして何さか解決のつくやうにしたい、且此問題は矯風會のみにお托し申しおくべきとでない日本の婦人團體が總立になつて戰ふべき問題である、

三、シベリヤ委員會の成り行きにつき報告、（久布白姉）提案、

一、七日の朝青年會館にてシベリヤ醜業婦問題に關する大演說會開催の件、辯士として河井道子林歌子の兩姉、

二、視察委員歸京の上は、一、外務、内務、兩大臣を訪ふて充分會の意見を陳述する事、各婦人界訪問、

三、大會準備につきて報告、及相談、

四、財務につきて、

a、趣意書の起草成る

b、財産保管人として、左の方に願ふ事、

山本達雄夫人多穗子姉

島田三郎夫人信子姉、

五、教育運動につきて、

a.本年度の報告及來年度の豫定

b.財務の方が理想通りに行けば五錢袋の方から出して居た參拾圓也月額常定支出が浮く事、其金の使途を九州部會の幹事派遣費に用ふる事如何、（實行を望む）

六、大阪支部へ支部長林姉を本部總幹事として招聘の件につき交渉委員としてガンドレット恒子姉を送る事、（可決）

七、古田傳道部長の九州旅行の報告、

右の事項終りて井深副會頭の祈を以て閉會。

シベリヤ委員歸京

三月五日午後一時五十分シベリヤ視察委員一行無事歸京一同健康感謝す、出迎へたる人々は藤井、小宮、中村、田口、川崎、金田、飯島の諸姉、直ちに本部に入る、三姉再び自動車を走らせて貴衆兩院議長、内務、文務、外務の大臣にシベリヤにある醜業婦の問題につきて陳述、陸軍大臣には特にシベリヤに於て好遇されたる謝意を表する爲に訪問す、青年會慰問部を訪ふて其の盡されたる友情と指導とを感謝合せて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

報告さる。

シベリヤ委員會

三月七日午前十時より臨時シベリヤ委員會を開く、出席者矢島、スペンサー、小崎、小宮、田口、古田、藤井、久布白、林、宮川、守屋の諸姉。矢島先生の祈を以て初む。シベリヤ視察委員三姉の健康さ勞を先づ謝し喜びて後、報告に入る。

a. 宮川姉報告、出發前シベリヤ委員會より提出したる七ヶ條につき叮嚀に報告さる（略）

b. 林姉、出發當時より朝鮮經由歸京までの感想及報告。

c. クラケット姉、二姉の報告外に同姉の感想を報告さる。

實行すべき事

一、視察せる各地の同情者に婦人新報を寄贈するの件、

二、ステーションハウス、を作る爲に研究討議をする事、其候補地として、

a, ウラジオ、d ハルビン、。敦賀、

。根據地に教育運動に著手すべき事．此點につき大會に於て圖る事、

。各教派の本部に同樣の運動を開始するやうに建議する事、

シベリヤ委員會

三月十日午前十時より本部に於て開會出席者、矢島、久布白、ポールス、クラケツト、守屋、姉傍聽、小崎、ガンドレツト、宮川姉、相談事項、

一、シベリヤ視察運動費の殘金は今後の費用に使用する事、(可決)

二、河井道子姉をシベリヤ問題の講演者の一人として御依頼する事、委員、ポールス、久布白の諸姉が承認されたる後各支部にプログラムを送りて演説會の準備をうながす事、（可決）委員守屋、

三、一時收容所の件につきては青年會軍隊慰問部さ協議する事、委員、ポールス、久布白（可決）

四、九州部會に幹事を送る事、此幹事の目的は天草島原開拓の爲（可決）委員、久布白、守屋、矢島先生の祈を以て閉會。

大會の爲臨時常置員會

三月廿四日午後二時半より本部に於て開催、出席者矢島、小崎、川崎、皆川、木村、宮川、守屋、ガンドレツトの諸姉、

ガンドレツト恒子姉、大阪支部を代表して林姉招聘の件を交渉に出張されし件につき報告あり、其報告により大阪より正式の返事の來るを待つて此の問題を大會に提出の事に決す、

一、大會に於て授與すべき賞旗賞金の審査をなす、各支部より報告されたる表類による。

一、大會に於て披露すべき來年度の本部各部長の推選をなす、

一、各〻部より提出されたる議題を考査して同種類のものは取り纏めて一さなし、議題さして取り扱ふべきや否やの種類等の類別をなす、

一、シベリヤ委員等が好遇され歡迎されたる團體及個人への禮狀に一同記名す、

雨烈しく降る午後七時閉會す。

□支部通信□

靜岡支部

昨夏以來綾部姉御病氣にて御靜養中に候爲先般來再三支部長を辭任致したき旨申され候も何分適任者無之爲め其儘さ相成居り候此度英和女學校内にて傳道に從事致され居り候カナダの方にてミス、コーテスさ申された婦人宣教師を推擧いたし承諾を得候、就ては左記の通常支部に於ては課々設け候に付御了承下され度候、尚ほ御送付の大會に就ては御返事後便に早速申上ぐべく先は取りいそぎ申上候。

支部長ミスコーテス。傳道部長安藤たけ子、家庭部長石井りゑ子、交際部長梅澤らく子、風俗部長綾部すゑ子、教育部長佐々田この子。

丸[illegible]青年部

青年部は開設後日尚淺く其上久しく指導者を失ひし爲別に何の働きも實行致し居らざる次第に付、御報告申上かね候間御斷り申上候、されど毎月一回必ず例會を開き、教師より導かれ居り候何分弱き會に候へば皆樣の御祈禱を願上候。

留萌支部

三月十日午後七時半より山田姉宅にて役員會を開く、松島支部長司會の許に讚美聖書朗讀祈禱を以て始まり大會事務報告及び例會の相談をなしそれより、五錢袋を立合の上開封し讚美歌を唱ひ八時半閉會出席者四名。

三月十六日午後一時半より聖公會に於て例會を開く、松島支部長司會の下に讚美聖書祈禱にて開會、松島牧師の馬太傳一四章自一、至十三に

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

付話さる、次には村上姉熱心なる祈を捧げらる、松島姉の感話ありて一同主の祈をなし讃美して閉會す。當日は他に臨時婦人會ありし爲に出席者僅に五名なりき、

呉支部

二月二十七日午後一時半より軍人ホームに於て會員十二名集り、ガーウヰン交際部長の司會の下に例會を開く、讃美歌は十一番司會者の祈り聖書哥林多第一章十八─終りまで加拉太十六章十四節、コロサイ一章二七、ローマ書十二章一等を引きて十字架のグローリにつき熱心に語らる、讃美二六五につき十時支部長はルカ傳七章三十六節─終りまでにつき、我等は神の爲めに何を爲すべきやにつき教へらる、工藤の主人の終りの祈に讃美歌二六三番の一二節を唱ひ終る、此日新入會員一名をへ得たり。

廣島支部

二月十九日衛戍病院訪問、廣島女學校音樂教師の合唱、及多辻教師の説教あり、トラクトを配り宗教擺を各病室に贈る、聽衆八十餘名、三月十二日役員會を開き、新年度設立すべき婦人ホーム及總會に送るべき代表者につき協議す。

小樽支部

大會もいよ〳〵間近に相成本部の皆樣にはさぞかし御忙しきことゝ存じます、別紙報告書には出來るだけ書入れましたが誠に殘念ながら私どもではあまり力が弱く何の働きも出來ず今年もまた代員出しかねるやうな有樣で御座います、いづれも當地の者も參りましたら集會もし何か働きも致したいと思ふて居ります、皆樣の上に大會の上に主の惠のゆたかならんことを祈つて居ります。

弘前支部

二月七日午前十一時より相良町支部長高谷姉宅に於て新年例會を開く、支部長の司會にて、讃美祈禱伊東こみどり子の聖書朗讀、田澤古田黒瀧三姉の會計報告ありて後、高谷姉には簡單なる所感を述べられしが、一同大に稗益せらる讃美を以て閉會、高谷姉の厚意になる晝餐を共にし茶話會に移り山田、金澤早川の諸姉よりなる寄贈の茶菓を喫し歡を盡して散會せしは午後四時頃なりき。來會者三十名。

千駄ケ谷禁酒軍

千駄ケ谷少年禁酒軍二月例會報告、二月廿三日午後一時半開會。

一、軍歌練習、一、起立敬禮、一、誓約暗誦、一、祈、一、軍歌、一、お話し(軍人)一、軍歌、一、お話し(先生)一、お話(先生)一、軍歌、一、祈。會衆三十九人、義務金九錢也

此日節句の白酒に對する防備を堅固ならしむることを約す、閉會三時、(書記竹井報)

東京部會

三月十四日午後三時半─五時本部會館に於て開く、出席者十四名、岩村姉の祈禱を以て初む、報告及可決せしを左の如し、

一、東京部會幹事として二階堂みよ子姉を願ふ件、

二、東京部會常置員會は毎月第一金曜午後三時半─五時迄本部會館にて開くと一、

二、家庭部の働きとして料理會を開催の件、主任者は家庭部長松宮しん子、

四、東京部會常置員、各部長を左の通に推選す、

(一)教育部佐藤隆、岩村安、(二)風俗部柳川さく、後藤かなろ、(三)交際部永島ひろ、二階堂みよ、(四)傳道部大久保音羽、倉知正猪(五)家庭部、松宮しん、稲田ろく、(六)法律部根本いよ子、伊藤きん、(七)文書部宮川靜枝大橋房、(八)社會部辻涙、築山らく、(九)財務部廣瀬發香、板倉うめ、(十)少年部辻涙子

五、會員名簿作製の件、四月の例會迄に各自所屬の會員住處姓名を調査して持參する事

六、婦人ホームの事業中に女中夜學を開始の件

(四月十五日以後)

□研究事項、年中行事作製の件、

○一月學生招待會、○二月、祈禱會(國家の爲)
○三月雛祭、○四月日本日、○五月母之日
○六月婦人ホームの爲、○九月慈愛館の爲
○十二月記念日
○仕事會を催しては如何(毎週一回)各支部より責任者を順次に出して、

終りに大久保音羽姉の祈を以て正五時閉會す。

芝支部

三月　日午後二時より芝白金明治學院内井深花子氏宅に於て開催、聖書讃美祈禱の後、宮川靜枝姉シベリヤ視察談をなさる、入會者二名、閉會後井深姉の厚志になる茶菓を喫し、同姉が培養されし菫を贈られ一同散會す。

赤坂支部

三月　日青山南町の山東泰子姉宅にて例會を開く、常集日を期して少數にても例會を開く事は有益なる事なり、此日は特に大會に關する相談を運ぶ、赤坂支部代員として渡瀬かめ子姉を贈るに決す、大會報告用紙に記入し本部に送る、

神田支部

三月十　日神田教會に於て例會を開く、久しく休會さなりしも今日は大會前の會合さて賴ふ、神田支部より大會に代員さしては、大東姉さ落合姉さを送るに決す、報告用紙に相談の上記入す、此日は久布白幹事、來會され熱心なるお話ありき、出席者三十七名、

麴町口部

三月廿四日午前十一時より本部會館に於て麴町支部例會を開く、矢島楫支部長の祈禱によりて開會、大會の代員を推選し、伊藤きん山室ひな子の兩姉に御依賴す、藤井姉の代理として守屋姉、東京部會の決議事項及麴町支部が持つべき責任につき述べらる仕事會に對しては一人代ろ〳〵に出席する事を定む、故會員加藤咲子姉の製作になる改良料理の廣告ありたり、一同熱心なりし故人を忍びて各自求めたり、矢島支部長の祈を以て閉會す。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□婦人新報代金領収

（自二月一日至三月十五日）

現　金一圓也　東京　ブラクモアー姉
同　金二十錢也　名古屋　吉村かれ子姉
同　金二圓也　東京　大井ふく子姉
同　金一圓也　東京　志賀いち子姉
同　金三十五圓也　大阪　大阪支部
同　金一圓也　東京　白井せい子姉
同　金一圓也　濱松　花崎き代子姉
同　金二十錢也　名古屋　吉村かれ子姉
振　金一圓也　神戸　梅田信五郎氏
同　金廿一圓五十錢也　東京　赤坂支部
同　金一圓也　原市　東家あさ子姉
同　金一圓也　原市　中田きせ子姉
同　金一圓也　原市　中田かく子姉
同　金二十錢也　原市　山中はろ子姉
同　金一圓〇八錢也　土浦　土浦支部
同　金五十錢也　宍戸　深澤すゑ子姉
同　金一圓也　伊奈　竹澤ふじえ姉
同　金五圓也　水戸　加藤木ふきの姉
同　金一圓也　今市　田中つゐ子姉
同　金一圓也　水戸　齋藤いつ子姉
同　金五十四錢也　横濱　井上ハン子姉
同　金五十錢也　山梨　原傪子姉
同　金二圓九十錢也　堺　万代要子姉
同　金三圓也　若松　山田かう子姉

合計金八十三圓二十二錢也

□本部會館會計決算報告

（二月分）

收入總額金四十九圓四十錢也

內譯

一、東京市民教會室代（四回分）　四、〇〇
一、飯島常子姉室代　二、〇〇
一、押川すや子姉室代　二、〇〇
一、押川飯島二姉會費の內　一、四〇
一、本部會計より會館費として　四〇、〇〇

支出總額金五十四圓十八錢也

內譯

一、電燈料　七、二〇
一、交際費　四、一一
一、給仕手當　五、〇〇
一、女中給料　四、〇〇
一、瓦斯代　、五五
一、衛生費　一、三五
一、女中食費　六、〇〇
一、炭代　二〇、二五
一、備品費　、一八
一、車代　三、五〇
一、洗濯代　、三四
一、臨時費（繪かき）　一、〇〇
一、新聞代　、七〇

差引不足金四圓七十八錢也

以上

□□編輯室より□□

エー、エム

□四月號はいつも大會後に編輯するのですけれども、今年は三月末に仕上げました、どうかして期日に出したいと思ふ心は寄稿者に本意ない事になりましたが惡しからず願ます。

□林歌子姉からシベリヤ旅行記を掲載するから其紙だけ殘すやうにとの御手紙を頂いた時は既におそかつたのでした、感謝の辭丈は漸くむりをして入れました、次月に掲載する事にいたします。

□懸賞文は此號で終りました。賞外のものは折を見て掲載いたしませう、先日千駄ヶ谷の教會で說教される說教者の一人に門田武雄氏とありました、そして帝大學生と片書されて居ました。

□門田氏は三等受賞者の七高の學生であつた方だらうと久布白さんと話しました、一等當選の大橋房姉は府川女學院を卒業されました、そしてガントレット姉の補助者として共に働かれます。

□安中姉の「花咲く家」はいよく本號で終りです、家庭小說として此上もない讀物です、婦人新報社から近日出版いたす事になります、愛讀された方々は充分御求め下さつて有用にお使ひ願ます。

□猶同姉は此度山梨英和女學校を辭されて興文協會に働かるゝ事になりました、同姉の才能が聖別されて文筆の傳道に直接盡さるゝ事は感謝すべき事であります、心より其門出を祝します。

□四月に入つてから傳道用の新たらしい小冊子を一つ出します、未だ題は定まりませんが新禱の實驗について順序立てゝ書かれたものです、著者は久布白直勝牧師です、御紹介申おきます。

□再生の春は廻つて來ました、東京の花は例年より一週間は早からうとの事です、既に上野は二分迄開いたさといひます、此號がお手に入る時分には全く花爛漫の時でせう。大會の準備に樂しく忙しい日々を送つて居ます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

while the disease engendered in licensed quarters is spreading infection through the country. Mr. Kagawa of Kobe recently investigated the causes of blindness in Japan. His attention had been called to a report of the Health Department of the United States, stating that if blindness continued to *decrease* at the same rate it has done in the last ten years, in fifty years there would be no blindness in the United States, save such as may arise from some accident. Mr. Kagawa at once turned his attention to conditions in Japan and his report is, "That if blindness continues to *increase* as it has done in the last ten years, in fify years the people of Japan will *all be blind.*

6. A Broader Franchise. When a Constitutional Government was first established in Japan the franchise was restricted, wisely we think at the time, to a comparative few. Thirty years have past and the number of voters has only just been doubled. How rapidly this should be further increased depends upon the people themselves. That every man and woman who has an intelligent understanding of the country's needs, and an unselfish desire to aid in meeting these needs, should have voice and vote in making the laws and managing public affairs, few would dare to deny. That the franchise will be extended to women is inevitable if the civilization of the country continues to advance. The great question is will the women of Japan so enter into the study of conditions as to be able to worthily and helpfully use the privilege and responsibility involved in the holding of the franchise?

(*To be Continued*)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

largest source of income. Well, the Government exists for the good of the people, not the people for the good of the Government. Why does the Government require such a large income? Immense sums are needed to maintain Police Forces, Criminal Courts, Prisons, Reformatories and other means of combating, suppressing and punishing the evils that arise from the use of alcohol.

2. Abolition of Vice. The old legends of fiery dragons and terrible sea monsters that demanded a fair maiden should be given to them each day to devour in order to keep them from destroying some city, seem to us grotesque and unreal. We cannot imagine that any people should consent to buy their own safety by giving their daughters in such a horrible sacrifice. But the System of Licensed Vice in Japan is a vile dragon that demands a constant tribute of one young woman in every fiteen between the ages of seventeen and twenty-five. And this tribute the people unresistingly pay year after year—giving their daughters, not to be devoured, but kept in a living death of body and soul to lure men to sin and to destroy the happiness of the homes of their country women.

3. Better Factory Laws. The factories of Japan are taking a yearly toll of 200.000 young girls collected from the country districts. Conditions of life and work are so intolerable that only one-fifth are able to endure it for more than one year. Utter ruin both physical and moral is the common fate of the woman factory workers, and year by year the country is being drained of its womanhood to feed the present Industrial System.

4. Better Housing for the Poor. It requires but small effort to find out the conditions of life among the poor in any of the large cities of Japan. The so-called "tunnel houses," can be found wherever large numbers of the working people live. From six to eight men, women and children living in three or even in two mat rooms is a common thing—and this not just as a temporary arrangement but as the regular life. Sickness and death come to such homes but bring no expansion of space. No wonder parents are willing to early dispose of their daughters to factories or brothels!

5. Better Sanitation. The lack of proper sewerage and the ever present dust or mud of the streets is a constant menace to health in the towns and cities of Japan. The conditions of the crowded "tunnel houses" make them a danger to the whole neighbourhood;

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

No. 261. April 1919

FUJIN SHIMPO

Some Thoughts for "Girl Graduates"—and Others.

I. S. Blackmore.

Throughout the length and headth of Japan, thousands of young girls are this month standing with their school days behind them, facing the more serious responsibilities of real life. In *one* school, I *know*, in many, I doubt not, earnest-hearted young women are eagerly questioning, "How can I best serve my country, and by making Japan a purer, nobler spot, help in the world's work of making this earth a better place for men, women and little children to live and love and do each one his share of willing service?"

As is often the case, to truly answer this question we must ask another—and *this* must test your sincerity and your fitness for real service. What is your demand on life? Is your question to be, "Where can I find work that *I like to do?*"; or do you ask, "Where is my work most needed?"

If the *first* is your view-point, we ask you to earnestly consider your idea of service. Is it that you may first please yourself, and if in so doing you may benefit others, you are willing it should be so? The world has more than enough of such workers, and they have never yet made it better.

But if the *second* question is yours, we stretch out both hands to you in eager welcome, and ask you to enter at once with us on a careful study of Japan's greatest needs, to-day.

1. Prohibition—absolute prohibition of the manufacture, importation and sale of any intoxicating liquor as a beverage. We do not need to linger on the reasons for placing this first. You know the poverty, disease, vice and crime which follow the use of alcoholic drink; and how thousands to-day are in dire need of food while vast quantities of rice are piled up in the storehouses of the breweries waiting to be destroyed as a food that it may be changed into a destroyer of the health and happiness of the people. We are told that the Government needs the money which the liquor trade brings into its revenue—that it is the

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察―毎朝毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月、木、金午前及木午後六時
林、擧間兩副院長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附內）
電話番町六二番
五一六番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副院長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察―毎朝（但祭日及日曜及土曜日の他）

ライオン齒磨

粉製 家庭萬人向

煉製 趣味を喜ぶ方へ

水製 食後寢前の含嗽用

「萬歳」齒刷子 完全消毒の衛生楊枝

ライオン齒磨
ライオン石鹼 本舗 株式會社 小林商店
東京市本所區外手町

支店 大阪 [illegible] 二丁目
名古屋市 [illegible] 四丁目
上海・香港・天津・[illegible]

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA